

学校間連携教育 (リンケージスクール) が始まります

浦安市では、主に小規模校を中心に、学校同士が協力して
子どもたちの学びを広げる取組をしています。



どんなことをするの？

01

ICTを利用して
オンラインで合同授業



02

音楽の合奏・合唱や
図画工作等の
共同創作活動



03

教職員による
合同の授業研究



04

大勢でやると楽しい
スポーツ



05

合同行事（校外学習、
まち探検、あいさつ運動
他）



06

地域と一体となった取組
(防災訓練、各種地域行
事等)



これらの取組について、中学校区の特性に合わせて検討していきます。

“リンケージスクール”

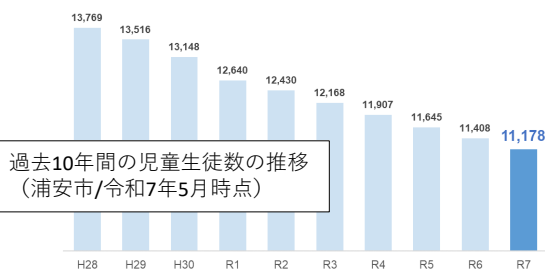
って、何？



Q01 なぜ、学校間連携をするの？

学校どうして力をあわせることで、ちがう学校のともだちと出会ったり、いろいろな勉強に挑戦できるようにしています

少子化の進行により、規模が小さくなる学校が増えています。学校間で連携することで、学校単独では難しい交流や学びの機会を確保し、学校規模によらず、子どもたち一人ひとりの学びをより豊かにするために取り組んでいます。



Q02 どんなことをするの？

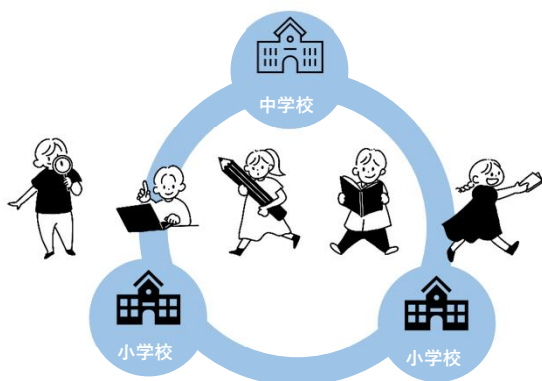
例えば.....

ちがう学校のともだちと、いっしょに学んだり、活動したりします

先生たちは、学校をこえて力をあわせます

教科ごとに、くわしい先生から学べることがあります

- 学校同士での合同授業や行事、交流活動
- 教職員同士で情報共有し、指導の工夫や取組につなげる
- 専門性を生かした教科担任制
- これらの取組を通して、子どもたちの学びの充実や人間関係の広がりにつなげていきます



Q03 こどもには何か良いことがあるの？

ともだちがふえます

できるスポーツがふえます

色々なひとが見守ってくれます

- 友達が増え、多様な価値観に触れられます
- 小学生時から交流することで、中学校入学後に友人関係が得意になります
- 大勢で行うスポーツや、合唱・合奏のような集団学習ができるようになります
- 見守る大人が増え、安全面が向上します
- 教員同士が切磋琢磨する環境ができ、授業の質が向上します

Q04 園小中連携・一貫教育と何が違うの？

浦安市では、就学前から9年間を見通した園小中連携・一貫教育を各中学校区で推進しています。リンケージスクールは、これまでの園小中連携の取組を土台に、**小規模化が進行・もしくは見込まれる小学校・中学校**で実施し、地域の特色を生かした教育の更なる充実や、児童生徒の豊かな人間関係作りなどを目的に実施します。

Q05 保護者（地域）は何をすればいいの？

合同行事の際の引率、誘導など、保護者や地域の皆様のご協力が不可欠です。こちらの新しい取組は段階的に進めてまいりますので、これからも浦安市の子どもたちを温かく見守り、ご協力いただけると幸いです。先生方からの依頼があった際には、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ

浦安市教育委員会
教育政策課

TEL 047-351-1111

リンケージスクールのくわしい取組内容は、こちらからもご確認いただけます。

